

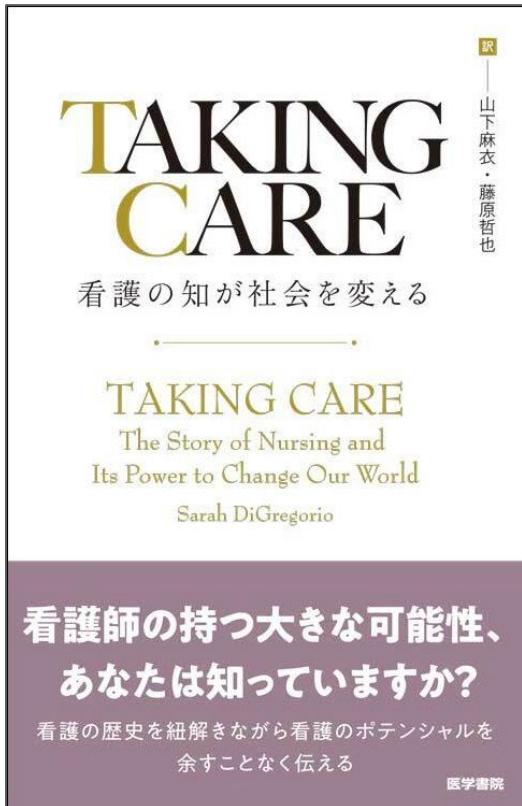
看護師の持つ大きな可能性、あなたは知っていますか？

『TAKING CARE 看護の知が社会を変える』11/17 発売

株式会社医学書院

株式会社医学書院（所在地：東京都文京区、代表取締役社長：金原俊）は、新刊書籍『TAKING CARE 看護の知が社会を変える』（原著：Sarah DiGregorio／訳：山下麻衣・藤原哲也）を2025年11月17日に刊行しました。

書籍の概要



書名：

TAKING CARE 看護の知が社会を変える

著：Sarah DiGregorio

訳：山下 麻衣（同志社大学商学部教授）

藤原 哲也（福井大学医学部教授）

発行月：2025年11月

判型：A5変型

頁数：288

定価：3,300円（本体3,000円+税10%）

ISBN：978-4-260-06265-7

発行元：医学書院

詳細・サンプル：<https://www.igaku-shoin.co.jp/book/detail/115371>

◆ 気鋭のジャーナリストが看護の歴史を紐解きながら、その大きな可能性を魅力的に伝える

- 看護師の持つ大きな可能性、あなたは知っていますか？

専門職としての知識・技術を駆使して働く職業にもかかわらず、医師の「お手伝い」扱いされることもある看護師だが、実は社会を変える可能性を持つ人々でした。

本書で語られる物語から、看護が人間社会の根幹の1つであることがわかります。看護師に支えられている社会の一員として誰もが知るべき、看護師のポテンシャルが明かされます。

◆目次

- 第1章 看護の起り—看護することは人間であること：歴史を取り戻す
- 第2章 ヒエラルキー—大きな嘘：基本は女性、常に従属
- 第3章 アイデンティティ—看護師とは誰か？ ケアの権利をめぐる戦時下の闘い
- 第4章 コミュニティー 図書館、教会の地下室、アパート：日常生活における看護の実践
- 第5章 終焉：治療の先の看護—ホスピスが約束する革新的なケア
- 第6章 自己決定権—選択のための闘い：看護師、避妊、中絶についての複雑な物語
- 第7章 環境—未来を見とおす：気候変動と看護の役割
- 第8章 依存症—生き続けること：根本的受容は薬物依存治療にどのように役立つか
- 第9章 集団—私たちは天使ではない：労働としての看護
- 第10章 看護の力—リーダーシップの発揮：優れた看護師が主導することで社会にもたらすものとは
- エピローグ 愛の実践

■お問い合わせや取材のお申込みは下記までご連絡ください。

<https://www.igaku-shoin.co.jp/inquiry/books>

株式会社医学書院について

【会社概要】

社名：株式会社医学書院

本社所在地：東京都文京区本郷 1-28-23

代表取締役：金原 俊

設立：1944年8月

コーポレートサイトURL：<https://www.igaku-shoin.co.jp/>